



Site and Route Hiroyuki Sakamoto

2018. 4.13 - 4.30

Mon. - Fri. 15:00 - 20:00

Tana Gallery Bookshelf は、東京を拠点に活動するアーティストの坂本大幸による「ライン」シリーズの新作四点からなる、坂本の初個展「サイトとルート」を開催いたします。3DプリンターとG P Sのテクノロジーを独自に組み合わせることで、坂本の作品は日常活動と都市を織りなす環境を彫刻的なオブジェへと変換するシステマティックでオープンエンドな方法を提示します。

「途切れることも意図されることもないドローイング」を描くことに興味を抱き、デザイン／建築的な思考を持つ坂本は、私たちの日常生活における自発的な移動に着目し、自らがコントロールできない他人の尽きることはない移動を素材にしてそのような自在な線を引く方法を考案しました。そこから率直に「ライン」と名付けられたこの作品は、様々な理由（通勤、ショッピング等）や期間（一日、それ以上等）で移動する人々をフリーのG P Sサービスで追跡し、無意識に地図上に引かれる必然的にひとつながりの動線を捉えます。こうして生まれた一本の線は、G P Sデータを記録する移動者がある地点からまた別の地点へと移動することを可能にする都市環境の様々な特性を示唆しています。たとえば、歩行者用ストリートや小さな路地は比較的細かい方向転換となり、地下鉄などの公共交通機関は遠い地域を結ぶ直線やカーブを描きます。この二次元データはさらに別ソースの標高データと組み合わせられることで3Dプリンター用の三次元モデルとなり、絡み合う糸にも似たオブジェとして手に触れることのできるものへと出力されます。

この制作方法はいかなる期間や規模にも適用でき、技術的に可能な限り、あらゆるサイズや素材に出力することができます。この展示の作品四点は、ひとりの三十七才男性の一日の活動に記録したデータに基づいています。作品の抽象的なかたちをそのまま楽しむこともできれば、その裏にある物語を想像することもできるでしょう。

坂本の「ライン」はひとつひとつがユニークな作品の生産（潜在的には大量生産）を標準的な手続きで行うものであり、こうして世界から削り出された個々の作品の持つ固有のかたちは、いわば、外界にある様々な事実性の一定の連なりが抽象化されたものだといえます。それは作品の由来となる世界から派生すると同時に逸脱するものであり、仕上がった作品にはそのかたちを作り上げている要素が、移動者のふるまいや心理から、データの取得と変換において混入するデータロスやグリッチのような非実在のものまで、すべて含まれています。したがって、それはもはや現実世界に完全に一致する参照対象を持たず、むしろ由来／派生（原型／模倣）のヒエラルキーから自由な新しい存在として立ち上がります。作品は、自律した存在として、オブジェクト同士を結びネットワークの複数のレイヤーを調停し、それらを一本の線のダイナミズムへと再び翻訳します。それは、その自己参照的な実体の一個性だけを除けば、物質的な世界に対して隠喩的な関係のみを保っています。完全な抽象でも表象でもなく、日常生活の現象の素朴な記録でもないこの作品は、純粋な再現の不可能性という、あらゆる種類の地図とマッピングにさまざまな度合いで含まれるねじれを増幅しつつ、そのねじれを構成的な要素として用いることで、サイト・スペシフィックアートやランドアートの系譜において、「サイト」と「ノン・サイト」（場所と非場所性）の新たな関係を生み出しています。また、坂本の作品の一見してミニマル的な美学の底には、コンセプチュアル・アートのもっとも本質的な問い、すなわち、認識と実在の結合体に対する批判的なアプローチとの確固たるつながりが見られます。

サイトとルート | 坂本大幸

途切れることも意図されることもない線を引くための坂本の追求は、「自分の身体の癖」になお囚われた自分自身の無意識からも巧みに逃れ、まさにこの自己の不在を介することで他人の身体性の遊戯的な探索を可能にしています。作者という自我を匿名の行為体に置き換え、線を引くという行為を紙の上の手から都市やさらに大きな枠組みの中の身体へと再配置し、さもなくば非実在のものを実在のオブジェへと具現化することで、坂本は私たちが知っている世界の周縁におけるある種の曖昧さを描き出し、その場所を異なるルートや規模やレイヤーを通じて再訪するよう私たちを誘います。

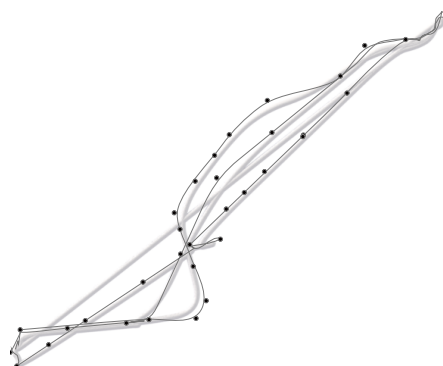
▲●● TANA Gallery Bookshelf
tanagallerybookshelf.com



Period: 2017-6-29
Area: Tokyo, Japan

Marker: Male, 37

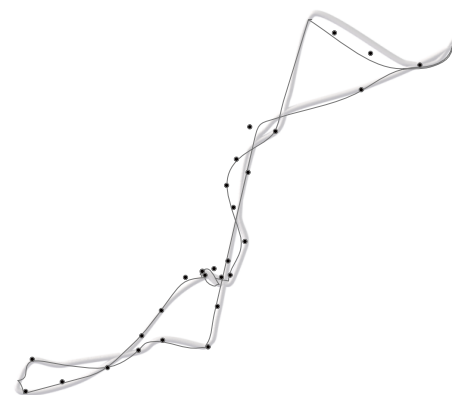
Point of Departure:
37.77094, 139.836616
Endpoint:
37.77094, 139.836616



Period: 2017-09-21
Area: Tokyo, Japan

Marker: Male, 37

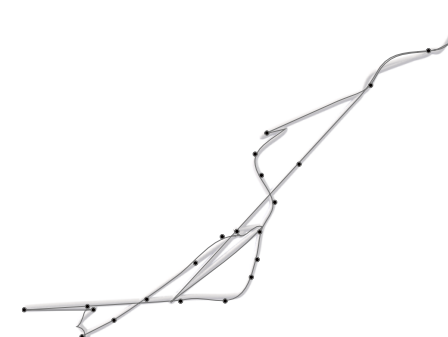
Point of Departure:
37.77094, 139.836616
Endpoint:
37.77094, 139.836616



Period: 2017-12-21
Area: Tokyo, Japan

Marker: Male, 37

Point of Departure:
37.77094, 139.836616
Endpoint:
37.77094, 139.836616



Period: 2018-3-01
Area: Tokyo, Japan

Marker: Male, 37

Point of Departure:
37.77094, 139.836616
Endpoint:
37.77094, 139.836616